

重要保管

本紙では、お買い求めいただいた製品についての仕様を記載しております。
ご覧いただいた後も大切に保管してください。

本製品をお買い求めのお客様へ

型名・型番について

このたびは本製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
本製品は LL350/VG をベースに企画されたモデルです。
本製品に添付のマニュアル等では型名・型番を下記の通り読み替えてご覧ください。

	マニュアル等での表記	本製品
型名	LL350/VG	LL350/VG1KS
型番	PC-LL350VG	PC-LL350VG1KS

仕様一覧について

添付のマニュアル『本製品の仕様について』-「仕様一覧」の項目は、次のように読み替えてご覧ください。

		マニュアルでの記載	本製品
CPU		インテル® Celeron® プロセッサー T3000 (1.80GHz)	インテル® Celeron® プロセッサー 900 (2.20GHz) 52
メインメモリ	標準容量 / 最大容量	4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-6400 対応、デュアルチャネル対応) / 4GB	2GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 1GB×2、PC3-6400 対応 53、デュアルチャネル対応) 54 55 / 4GB 56
グラフィックスメモリ		最大 1278MB	最大 780MB
ドライブ	ハードディスクドライブ	約 320GB (Serial ATA, 5400 回転/分)	約 250GB (Serial ATA, 5400 回転/分)
	Windows®システムから認識される容量	Cドライブ / 空き容量 約 268GB / 約 244GB	約 203GB / 約 181GB
バッテリー駆動時間	標準	約 1.4 時間	約 1.3 時間
	最大(オプションバッテリー)	約 2.6 時間	約 2.5 時間
消費電力	標準 / 最大	約 23W / 約 90W	約 24W / 約 90W
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		I 区分 0.00028(AAA)	I 区分 0.00045(AAA)

52: インテル®パーチャライゼーション・テクノロジーには対応していません。

53: 本体に搭載しているメモリは PC3-8500 ですが、本体のメモリバスの仕様上 PC3-6400(800MHz)で動作します。

54: 最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(2GB)を 2 枚実装する必要があります。

55: 2 つのメモリスロットに異なる容量のメモリを搭載するメモリ構成はサポートしていません。

56: 最大 4GB のメモリを搭載可能ですが、PCI デバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての領域を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。

853-810924-382-A



810924382A

液晶ディスプレイについて

画面の一部にドット抜け¹(ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点)や、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、**液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。**

- 1: 社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を『パソコンの準備と基本』にあります「仕様一覧」に記載しております。ガイドラインの詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。
「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
<http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html>

パソコンに電源を入れるときのご注意

初めてパソコンに電源を入れる(初回起動)ときのご注意

セットアップ前に『パソコンの準備と基本』に記載されている機器以外を接続したり、セットアップ中に電源を切ったり、不適切なユーザー名を入力してしまうなどして、**記載通りにセットアップしないと、正常にセットアップが完了しないだけでなく、故障につながる可能性があります。初めて電源を入れるときは、必ず添付のマニュアルをご覧ください。**



表紙はお使いのパソコンによって多少異なることがあります。

通常の起動時のご注意

電源を入れたり、再起動した直後は、デスクトップ画面が表示された後も、**ハードディスクへのアクセスランプが点滅しなくなるまで何もせずお待ちください²。**

起動には1分～2分程度かかります。

- 2: ハードディスクへのアクセスランプが点滅している間はWindowsが起動中です。無理に電源を切ったり、アプリケーションを起動したりすると、動作が不安定になったり、処理が重複して予期せぬエラーが発生することがあります。

電源を切る場合はマニュアルをご覧の上、「スタート」メニューから電源を切ってください。

再セットアップディスクの作成について

ご購入時の状態に戻す場合など、もしもの場合に備えて、ご購入後なるべく早く**再セットアップディスクを作成しておくことをお勧めします**(作成には市販のDVD-Rなどのメディアが必要になります)。再セットアップディスクは販売もしています。

ハードディスクから再セットアップする方法もありますが、ハードディスク自体のシステム情報が壊れて全てのデータが利用できなくなると再セットアップもできなくなるため、備えとしては万全ではありません。





再セットアップの方法や再セットアップディスクの作成、購入先

マニュアル「[パソコンのトラブルを解決する本](#)」の再セットアップに関する項目をご覧ください。

再セットアップおよび再セットアップディスク作成時の注意

- ・ 別売の周辺機器(メモリーカード、プリンタ、スキャナなど)をすべて取り外して、セットアップ時に取り付けた機器のみ接続している状態にしてください。特に外付けのハードディスクやメディアをセットしたままだと、データが失われてしまうことがありますのでご注意ください。
- ・ LANケーブルがつながっている場合は取り外してください。ワイヤレスLAN機能があるモデルをお使いの場合は、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

パワーオフ USB 充電機能対応 USB コネクタ使用時のご注意

パワーオフ USB 充電機能対応のコネクタ()に機器を接続していると、スリープ状態から復帰後、約 10 秒程度、USB コネクタに接続した機器が反応しない場合があります。その場合は、しばらく待ってから操作していただくか、通常の USB コネクタ()に接続してください。



USB コネクタの位置について

電子マニュアル「[ソフト&サポートナビゲーター](#)」の「使う」-「パソコンにつなげる」-「USB コネクタ」をご覧ください。

